

西日本フィナンシャルホールディングス

西日本FHD

ミニディスクロージャー誌 2024年9月期 2024年4月1日～2024年9月30日



©GROOVISIONS

特集 1

西日本シティ銀行

おかげさまで創立20周年

特集 2

博多と人と20年



おかげさまで創立20周年

20th

ANNIVERSARY
THE NISHI-NIPPON CITY BANK

2024.10.1

©avispa fukuoka

九州半導体産
Semiconductor Technology Expo in Kyu
開会式

ブランドスローガン

ココロがある。
コタエがある。

西日本FHグループは、
折り返しを迎えた中期経営計画

「飛翔2026」つなぐココロ、つなげるミライ」の下、
スピード感を持ってさまざまな取組みを進めています。
2024年10月には

西日本FHグループの中核である
西日本シティ銀行が、

お客様まで創立20周年を迎えました。
お客様と地域の皆さまのため、

熱い「ココロ」でベストな「コタエ」をお届けする。

これは、これからも私たち一人ひとりの目標であり、
西日本FHグループとしての使命です。

みんなの力で、

総合力No.1の地域金融グループへ。

私たちの挑戦は続きます。



銀行は、
人だ。

銀行は、
いくつの人生と
つながることが
できるんだろう。

人の「ココロ」の数だけ、
幸せの「コタエ」が
違う世界で、



ココロがある。コタエがある。
西日本シティ銀行

ごあいさつ

- 3 西日本シティ銀行 創立20周年
**時代の変化に
対応し続けた歩み**



特集 1

- 5 西日本シティ銀行
**おかげさまで創立20周年
記念事業のご紹介**
- 7 **西日本シティ銀行のあゆみ**



特集 2

- 9 **博多と人と20年**
- 13 **博多駅から
20分で行ける歴史散策**



Medium-Term Business Plan

- 15 お客さま起点の
“One to Oneソリューション”の提供
- 21 営業革新
- 22 人財革新
- 23 サステナビリティへの取組み
- 26 安心に向けた取組み
- 27 2024年9月期 業績ハイライト
- 29 プロフィール・ネットワーク・株式会社のご案内



皆さまには、平素より格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

多大な支援に感謝

西日本フィナンシャルホールディングス以下「当社」グループの中核である西日本シティ銀行は、10月1日、創立20周年を迎えました。ひとえに西日本シティ銀行と当社グループをご支援いただいた株主、法人・個人のお客さま、地域の皆さまなど、さまざまなステークホルダーのみなさまのおかげです。心より感謝申し上げます。

この20年を振り返ると、絶え間ない時代の変化に、対応を続けた歩みでした。

西日本銀行と福岡シティ銀行が合併し、西日本シティ銀行が誕生した2004年当時、金融機関には逆風が吹いていました。バブル崩壊後の株価や不動産価格の下落が長期にわたり、大手金融機関の経営破綻も相次ぐ時代でした。そういった時代背景のもと旧2行の経営陣は、将来を展望すべく、合併を決定しました。

合併後も公的資金の返済やシステム統合、人材の融和など多くの課題が山積していましたが、役員一丸となって、これらの課題を一つずつ乗り越えてきました。

その後も金融機関を取り巻く経済・社会環境は、大きく変化しました。2008年のリーマン・ショックや2011年の東日本大震災、2020年の新型コロナウイルス感染症の拡大など社会基盤を揺るがす出来事が次々と発生しました。また、2016年にはマイナス金利政策が導入されました。

その中でも私たちは、「地域の発展なくして西日本シティ銀行の発展なし」の信念のもと、

幾多の困難を乗り越え、お客さま・地域とともに成長してきました。

西日本シティ銀行を中核子会社とする当社グループは、傘下に幅広い分野の有力企業を持ち、グループ全体で高度なソリューション機能を有しています。現在の中期経営計画「飛翔2026」は、この高度なソリューションを活用し、さまざまな社会課題と向き合うお客さまを支援することを通じて、地域の持続可能な発展の実現とともに、当社グループの企業価値の向上を目指しています。

グループ総合力を高める 中期経営計画2年目

中期経営計画「飛翔2026」は、折り返しを迎えました。足元の九州経済は、半導体や物流を中心とした設備投資がけん引し、全国の成長を大幅に上回る見通しです。

その中で、当社グループの中計1年目は、おむね計画通りの実績を上げることができました。

本年は引き続き、お客さまとのリレーションシップを今まで以上に強化することを主要テーマとして意識し、「お客さま起点のOne to Oneソリューション」の提供、「営業革新」「人材革新」「サステナビリティ」への取り組みの4つの基本戦略に取り組んでいます。

また、金利ある世界の本格的な到来への対応も、当社グループの重要なテーマです。お客さまに対しては市場動向など金利背景に

ついて丁寧に説明するとともに、それぞれの中長期的な経営課題や目標に沿った提案に努めてまいります。

基本戦略 1

お客さま起点の「One to One」ソリューションの提供

●企業へのソリューション提供

社会環境の変化を背景に、企業の経営課題は財務面のみならず、事業承継や人材確保、デジタル化や脱炭素への対応など多岐にわたっています。

デジタル化・DX分野では、九州トップクラスのICT企業であるシティアスコムや、DXコンサルティングやデジタルサービス開発に強みを持つイジゲングループと協力し、お客さまが抱えるさまざまな課題や幅広いニーズに応じたソリューションの提供に注力しています。今年7月には、イジゲングループが、中小企業の人的資本経営をサポートする「ポテンシャルクラウド」の提供を開始し、企業の従業員定着など組織力向上への取り組みが利用者から高い評価を受けています。（本誌P.15）

また、九州域内では、大手半導体メーカーの他、その周辺産業においても大規模な設備投資が進んでおり、積極的な関与を通じ、地元九州・福岡のさらなる発展に貢献したいと考えています。9月には、九州初の半導体産業に特化した専門展「第1回「九州」半導体産業展」に特別協賛したほか、「新生シリコンアイランド九州」の実現に向けた九州・沖縄地銀連携協定で幹事行を担うなど、さまざまな半導体関連組織に参画してお客さまを支援する取組みを行っています。（本誌P.5）

●個人のお客さまへのソリューション提供

お客さま本位の業務運営を徹底しながら、幅広いお客さまに対し、資産・負債全体を見渡したコンサルティング営業を展開し、個人のお客さまに応じた最適なソリューションの提供に注力しています。

大相統時代を見据えて、信託ビジネスを強化し、お客さまの円滑な資産継承・相続を支援しています。（本誌P.18）

また、西日本シティ銀行と長崎銀行は、日本銀行の金融政策の変更に伴う市場金利の変動を踏まえ、9月2日から、円普通預金の金利を0.02%から0.1%へ引き上げました。また、円定期預金（スーパー定期、スーパー定期300、大口定期預金）の金利についても同日より、0.05%から0.1%引き上げられています。

基本戦略 2

営業革新

現中計では、「ヒューマンタッチとデジタルのベストミックスの追求をテーマとして、デジタルチャネルの機能を二層充実させるとともに、「ヒューマンタッチ」の部分では、当社グループの多様なソリューション機能をお客さまの課題・ニーズへ適切につなげていくために、リレーシヨ

西日本フィナンシャルホールディングス
代表取締役社長
村上 英之



創立20周年 応し続けた歩み

| | | |
|-----|---|-------------|
| 本戦略 | 1. お客さま起点の“One to Oneソリューション”の提供 | ソリューション力の強化 |
| 重点策 | (1) 企業へのソリューション提供 (2) 個人のお客さまへのソリューション提供 | |

| | | |
|-----|---------------------------------------|-----------|
| 本戦略 | 2. 営業革新 | お客さま接点の強化 |
| 重点策 | (1) 営業態勢の強化 (2) デジタル戦略 (3) 業務革新 | |

| | | |
|-----|-------------------------|---------|
| 本戦略 | 3. 人材革新 | 人的資本の強化 |
| 重点策 | (1) 人材育成 (2) 働きがいの向上 | |

| | | |
|-----|---|-------------|
| 本戦略 | 4. サステナビリティへの取組み | サステナビリティの強化 |
| 重点策 | (1) 持続可能な地域社会への貢献 (2) 当社グループの持続的な成長に向けた取組み | |

ンシップ・マネジメントの強化に重点的に取り組む方針としています。

その具体策として、営業店に対する本部サポート態勢の強化を図っています。

これにより本支店間の情報連携の件数は、法人・個人両分野とも前年同期比約3倍と大幅に増加しており、西日本シティ銀行やグループ会社によるお客さまへのソリューションの提供につながっています。これらが業績向上にもつながっており、2024年3

月期の西日本シティ銀行を除くグループ各社の西日本FH連結業績への寄与額は49億円と、中計最終年度(2026年3月期)に掲げるKPIの50億円に迫る水準となっています。

また、18年度にスタートした業務革新にも継続して取り組んでおり、9月からは次世代営業店システムの全店展開を開始しました。

本システムでは、行員が寄り添いながらお客さま自身がタブレットや現金入出金機を操作することで取引が完結するほか、お客さまと行員との会話が増えるなど従来の営業店とは異なる新しい顧客体験を提供します。個人向け取引を中心とした「3レス(伝票・帳票レス、現金・ハンドリングレス、勘定集計レス)」の実現により、店頭事務を大幅に削減・簡素化し、行員は対面の相談業務に注力することで、営業店の役割を「コンサルティング中心の場へと変革していきます。この営業店システムは25年3月までに全店導入の予定です。(本誌P.21)

基本戦略 3 人材革新

環境変化が加速し、多様化・高度化するお

西日本シティ銀行 時代の変化に対

お客さまニーズに適した当社のグループ総合力・ソリューション機能を提供していくためには、お客さまとの接点を担う「人」の役割が一層重要になると考えています。職員の専門性・スキル向上を目標に人材育成の取組みを一段と強化するとともに、多様な人材が自身の業務にやりがいと誇りを持って取り組んでいけるよう、働きがいのある職場づくりを進めています。

また、ダイバーシティ&インクルージョンの推進を重要施策と位置付け、積極的に取り組んでいます。例えば女性活躍推進については、キャリア支援プログラムや育児休業者向け研修などを提供しています。そういった取組みの効果は女性管理職人数・比率に表れており、将来の管理職候補である主任職階は女性比率が5割(2024年9月末現在57.9%)を超えています。(本誌P.22)

基本戦略 4 サステナビリティへの取組み

「環境・気候変動への取組み」「地域の産業・雇用創出に向けた取組み」「多様な地域貢献活動」等、地域金融グループならではのSDG/ESGへの取組みを推進し、持続可能な社会の実現に貢献しています。

当社自身の環境・気候変動への取組みとして2030年度までのカーボンニュートラル達成に向け、環境配慮型店舗への建替を積極的に進めています。

お客さまの取組みへの支援としては、サステナブルファイナンスの提案など、それぞれのお客さまに最適なソリューションを提供しています。

また、2007年以降17年間にわたり継続的に取り組んでいる金融リテラシー教育では、西日本シティ銀行がオリジナルで制作した小学生用の教材「お金の学校」が、「消費者教育

教材資料表彰2024」において、九州地銀で初めて「優秀賞」を受賞しました。(本誌P.23)

おわりに

西日本シティ銀行は、4月から「おかげさまで20周年 つなぐココロ、つなげるミライ」をスローガンに掲げ、記念事業を展開しています。「アジア金融・経済フォーラム2024」の開催や、地域向けには地元プロスポーツ公式戦への冠協賛のほか、各営業店は知恵と工夫を凝らし、それぞれの特色を活かしたオリジナルイベントに取り組んでいます。年末には「第10回NCB音楽祭2024」の開催を予定しており、来年3月まで、さまざまなお祝い事業を通じてみなさまに感謝の気持ちを届けたいと考えております。

20年は大きな節目ですが、更なる成長への通過点です。西日本シティ銀行を中核とする当社グループは、今後も経営理念に掲げる「高い志と誇りを持って時代の変化に適応し、お客さまとともに成長する総合力NO.1の地域金融グループ」の実現に向けて、日々邁進していく所存です。

今後とも一層のご支援・ご愛顧をよろしくお願いたします。



2024年 8月1日

西日本シティ銀行

おかげさままで創立20周年

西日本シティ銀行は、おかげさままで2024年10月1日に創立20周年を迎えました。皆さまへの感謝の意を込めて、2025年3月末までさまざまな記念事業を実施しています。

「アジア金融・経済フォーラム2024」の開催

8月1日、アジアの金融・経済に関する最新の情報をお客さまにご提供することを目的に、「アジア金融・経済フォーラム2024」を開催しました。

第一部の基調講演は、アジア開発銀行総裁 浅川 雅嗣 氏に「アジア経済の展望とアジア開発銀行の役割」と題して講演いただきました。

第二部のパネルディスカッションでは、アジアのビジネス環境について高い知見を有する専門家の方々や、アジア各地で事業を展開されている企業経営者の方々をパネリストとしてお迎えし、「アジアにおける今後の事業展望と課題」をテーマに討論いただきました。

当日は、およそ450名に聴講いただき、アジアでのビジネスについてリアルな情報をお届けしました。

主催者挨拶



村上 英之
西日本シティ銀行
取締役頭取

講演者紹介



久保田 勇夫
西日本シティ銀行
特別顧問

第一部 基調講演



浅川 雅嗣 氏
アジア開発銀行
総裁

第二部 パネルディスカッション



パネリスト
福本 智之 氏
大阪経済大学
経済学部 教授



パネリスト
鈴木 俊行 氏
国際協力銀行
執行役員 大阪支店長



パネリスト
安井 卓 氏
リックス㈱
代表取締役
社長執行役員



パネリスト
西野 昌浩 氏
㈱トーホー 執行役員
シンガポール・
マレーシア担当



モデレーター
栗原 毅
西日本シティ銀行
取締役専務執行役員

海外ビジネス
サポートについて
詳しくはこちら



グローバルビジネス・サポートセンター TEL:092-476-2560

2024年 9月25日・26日

「第1回「九州」半導体産業展」への特別協賛

9月25日、26日の2日間、九州初の半導体産業に特化した専門展「第1回「九州」半導体産業展」に特別協賛し、西日本FHグループのNCBリサーチ&コンサルティングを含む、半導体設計、半導体製造装置メーカー、化学品などを事業領域とする取引先7社と共同で、商品・サービスを紹介するブースを出展しました。

また、「新生シリコンアイランド九州誕生」をテーマとしたパネルディスカッションや、台湾の産業史や投資環境についてのセミナーを行いました。



西日本シティ銀行は、「新生シリコンアイランド九州」の実現に向け、九州沖縄地銀連携協定（略称…QIBASS）で幹事行を担うほか、さまざまな半導体関連組織に参画するなど半導体関連業界のお客さまを支援する取組みを行っています。

半導体産業に関する資金調達やビジネスマッチング等のご相談は、法人ソリューション部にお問い合わせください。

法人ソリューション部 TEL:092-476-2741



「第1回「九州」半導体産業展」開会式



地元プロスポーツ公式戦への冠協賛

地元プロスポーツチームであるギラヴァンツ北九州(7月14日)、アビス福岡(9月14日)、福岡ソフトバンクホークス(9月26日)の公式戦への冠協賛を行い、観戦する皆さまと一緒に応援し地元を盛り上げました。

7月14日

ギラヴァンツ
北九州
公式戦



選手とエスコートキッズたち



竹尾副頭取によるキックインセレモニー

9月14日

アビスパ
福岡
公式戦



エスコートキッズ



村上頭取によるキックインセレモニー

9月26日

ソフトバンク
ホークス
公式戦



ゲート前や会場では当行キャラクター「ワンク」を掲載した広告を展開



村上頭取による始球式

「営業店オリジナルイベント」
の開催

西日本シティ銀行の営業店は、お客さま、地域の皆さまに、おかげさまで20周年という感謝の気持ち、そしてこれからも皆さまとともに成長していくとの思いを込め、それぞれの店舗が知恵と工夫を凝らした「営業店オリジナルイベント」を随時開催しています。開催中のお近くの営業店にぜひ、お立ち寄りください。

熊本営業部



景観パネルを設置

小笹支店



夏祭りを開催

白木原支店



ペットボトルキャップアートを製作

北九州営業部



北九州火災復興風鈴イベント

予告



第10回「NCB 音楽祭 2024～歓喜と喝采～」

2024年12月19日には、第10回「NCB音楽祭2024～歓喜と喝采～」を開催します。音楽祭では市民の皆さまと行員で結成した「NCBフロイデ合唱団」によるベートーヴェン作曲交響曲第9番(「第九」)の合唱のほか、「輝け音楽の星☆～未来に向かって」をテーマに星と未来にまつわる名曲の数々を年末の福博の街にお届けします。

西日本シティ銀行のあゆみ

西日本銀行

- 1912年 大正金融設立
- 1944年 西日本無尽(株)設立
- 1951年 (株)西日本相互銀行設立
- 1984年 (株)西日本銀行設立

福岡シティ銀行

- 1924年 福岡無尽(株)設立
- 1951年 (株)福岡相互銀行設立
- 1989年 (株)福岡シティ銀行設立

両行が合併して「西日本シティ銀行」設立

10月1日

新藤恒男が初代頭取に就任



新藤恒男

- 1月 システム統合完了
- 4月 中期経営計画「フクティブNCB」スタート
- 10月 「一体型カード」「オールインワン」取扱開始



久保田勇夫

- 1月 資産管理や資産承継に関するご相談の専門拠点「NCB&アルファ」天神「オープン」
- 6月 久保田勇夫が2代目頭取に就任
- 9月 公的資金半額返済



©GROOVISIONS ワンク

2008 2007 2006 2005 2004 ~ 1989

- 4月 中期経営計画「New Stage 2008」スタート
- 1月 「久保田勇夫 新春経済講演会」スタート(以後毎年開催)

- 2月 生体認証ICキャッシュカード 全店取扱開始
- 10月 「西日本シティ銀行O.B会」発足(旧2行O.B会の統合)

2018 2017 2016

- 10月 女性行員の制服リニューアル
- 12月 「天神ビッグバン」第1号案件支援を公表



女性行員の制服リニューアル

- 3月 「西日本シティ銀行ココロ館」開館
- 4月 中期経営計画「飛翔2020」知恵をしよう」スタート
- 11月 「西日本F.H北九州ビル」オープン
- 11月 第1回「NC女性リーダーの会」開催(以後毎年開催)

- 2月 「NCB創業応援サロン(福岡)」開設
- 2月 税金お支払いサービス「NCBアプリペイ」取扱開始
- 10月 「(株)西日本フィナンシャルホールディングス」設立



株式会社西日本フィナンシャルホールディングス



西日本フィナンシャルホールディングス設立除幕式



西日本シティ銀行本店本館ビル(建替中)



ココロがある。コタエがある。
西日本シティ銀行

国内・九州の
主な出来事や
国内外の
金融政策

- 2013年 福岡市の人口150万人突破推計
- 2011年 東北地方太平洋沖地震 津波・原発事故で被害甚大 九州新幹線 全線 開業 歴史的円高 一時1ドル75円32銭
- 2010年 円高で6年半ぶりに 市場介入ゼロ金利政策復活 (リーマン・ショック)
- 2008年 米国投資銀行大手 リーマン・ブラザーズ 経営破綻 世界的な経済危機に (リーマン・ショック)
- 2006年 新北九州空港 開港
- 2005年 福岡市地下鉄七隈線 開業 (橋本「天神南」)
- 3月 福岡県西方沖地震発生 玄界島などで被害
- 10月 九州国立博物館 開館

博多と人と 20年

西日本シティ銀行が誕生して20年。
 本店がある博多では、新駅ビルの完成を皮切りに様々なビルの建替えや
 交通インフラの整備が進むと同時に、
 地元の民間企業や市民団体が主導するまちづくりも根付いてきました。
 「博多まちづくり推進協議会」の活動を軸に、九州・アジアのゲートウェイとして
 進化と成熟を遂げる博多のまちを見ていきましょう。

新たな時代の魅力と 風格のあるまちへ

アジアを代表する国際ビジネス観
 光都市へと進化を続ける博多。昨
 年の3月には福岡市地下鉄七隈線
 が博多駅まで延伸開業し、その求
 心力がますます高まりました。そして
 2019年から10年計画でスタート
 した「博多コネクティッド」では、博多
 駅から半径500m内で容積率の緩
 和を図り、先進的なビルへの建替促
 進や交通基盤を拡充。博多駅の賑
 わいを周辺地域へとつなげることを
 目指しています。

そうしたハード面の整備と同時に、
 博多エリア全体が魅力的で成熟した
 まちになるため、地元企業や市民の
 力を集めたまちづくり活動も草の根
 で広がってきました。博多エリアでそ
 の代表といえるのが2008年に設
 立された「博多まちづくり推進協議
 会」(以下「協議会」)です。九州新
 幹線全線開通や駅ビルの開業に向
 け、持続的なまちづくり活動を行う
 組織の設立の機運が高まり2003
 年に誕生した「博多駅地区まちづく
 り研究会」がそのルーツ。現在、会員
 は西日本シティ銀行やJR九州など
 地区の民間企業をはじめ、地域団体
 や行政・教育機関など約200で構



- ① 2024年11月1日から2025年1月5日まで開催される「冬のファンタジー・はかた」。約120万球のLEDが博多駅周辺を彩ります。
- ② 2005年9月の博多駅周辺。右側に仮駅舎が見える。
- ③ 博多まちづくり推進協議会の活動エリア。博多駅を中心に東西1.5km、南北約1kmのエリアに設定しています。

成。西日本シティ銀行は協議会の副会長を務めるなど、中心的な役割も担っています。

協議会は、賑わいや回遊性向上を創出する「にぎわい部会」、まちの安全安心、環境向上に努める「環境部会」、都市機能の向上を図る「博多コネクティッド部会」に分かれます。いまや冬の風物詩となった「冬のファンタジー・はかた」や、筑紫口中央通りを舞台とした「はかたイーストリート」も協議会が仕掛けたまちづくりの二環です。知らず知らずのうちにまちの風景や人の流れを変え、訪れる人の気持ちを変え、博多への愛着を育てていったのです。

博多まちづくり推進協議会の理念

活動領域

まちづくりの基盤づくり

まちの再開発・リニューアルの準備活動

賑わい・文化の創出活動

まちの回遊性を向上させる活動

まちづくりの宣伝・広報・PR活動

快適なまちづくり活動

安全・安心なまちづくり活動

コミュニティを形成していく活動

まちの将来像

進化し続ける九州・アジアのゲートウェイシティ「博多」

ビジネスと商業が融合する新都「博多」

歴史と共生し新しい文化や情報を生み出すまち「博多」

いつも賑わいのある楽しいまち「博多」

モラルとやさしさがある安全安心なまち「博多」

様々な人と地域が交流し共に育むまち「博多」

戦術

まちづくりの
具体的な
施策・活動

さまざまなまちづくりの施策を行う協議会ですが、普段私たちの目に触れることが多いのはまち中の公共空間を舞台としたにぎわい創出活動でしょう。5月の「博多どんたく港まつり」にあわせ博多駅前が目抜き通りの車道を活用



わくわく博多
(WALK WALK HAKATA)



ハカタストリートバル

にぎわい 創出活動



はかた駅前
“どんたく”
ストリート

回遊促進 活動



博多まち歩き
マップ



性犯罪防止キャンペーン



クリーンデイ

まちづくりの 活動



西日本シティ銀行
創立20周年バナー旗

環境向上 活動



し、大路上ステージとしてパフォーマンスを行う「はかた駅前どんたくストリート」はその筆頭格。また、道路空間に飲食店が出店し、椅子やテーブルを並べて飲食や音楽を楽しめる「ハカタストリートバル」は、まちの公開空地（オープンスペース）を使ったイベントであり、協議会のようなエリアマネージメント団体にしかできない取り組みといえます。

また、博多駅から徒歩圏内に多くの歴史ある寺社が残っているのも博多の特徴の一つ。そうした歴史的資産、観光資源を広く知ってほしいと多彩な切り口で神社仏閣や伝統芸能を巡るまち歩き企画も行うほか、まち歩きマップを発刊するなど博多の魅力を伝える活動も継続的に行っています。

歩いて楽しいまちづくりのほかにも、美しく安心なまちにする活動にも力を入れています。毎月開催される「クリーンデイ」のほか、会員でもある博多警察署による防犯講習会や、居心地のよい公園の使い方や喫煙マナーなど幅広く展開しています。

博多のまちが将来にわたって活力と風格を持ち続け、住んでよし、働いてよし、訪れてよしという魅力的なまちであり続けるため、協議会の活動は続いています。博多エリアが大きな転換期を迎えている今、変わりゆくまちの景色と、有志たちによる変わらない「博多愛」を感じてみてください。

2003年

博多駅地区まちづくり研究会設立

2004年

西日本シティ銀行設立

2006年

新博多駅ビル着工

2008年

博多まちづくり推進協議会設立

2009年

冬のファンタジー・はかた初開催

2010年

天神・博多まち歩きマップを製作

2011年

九州新幹線全線開通
新博多駅ビル開業

はかた駅前
ごんたくストリート・広場を初開催

天神と冬期イルミネーション
点灯事業の同時開催開始

2013年

承天寺前道路の再整備完了

2014年

博多千年門完成

2016年

はかた駅前通りの
再整備開始

2023年

福岡市地下鉄七隈線
天神南～博多駅延伸

2024年

西日本シティ銀行創立20周年



©GROOMVISIONS

INTERVIEW

博多まちづくり
推進協議会
中の人に
お話を伺いました

博多はターミナル駅から徒歩圏内に中世から続く神社仏閣が点在する稀有なまちです。ただ、その価値が地元の人からも認知されていないのが現状です。そうした博多のまちを知って欲しいと「灯明ウォッチング」をはじめ、旧市街の寺社を回遊する様々なまち歩き促進イベントを行っています。また、歩道と民有地をコラボレートさせ、歩道にカウンターバーを設置した「ハカタストリートバル」など、まち中にくつろげる空間をつくる施策も枚挙にいとまがありません。

私たちが関わるまちづくりのポジションとしては、民間の方、公共の方々が手の届きにくいところを補うところにあると考えます。博多駅前もキャナルシティ博多も素晴らしいイルミネーションですが、その間の通りをイルミネーションで繋ぐことでまちに回遊性が生まれます。今年は初めて博多区役所から櫛田神社前まで、イルミネーションのエリアを広げました。天神エリアとも連携し、光の回廊で繋げることも実現しました。

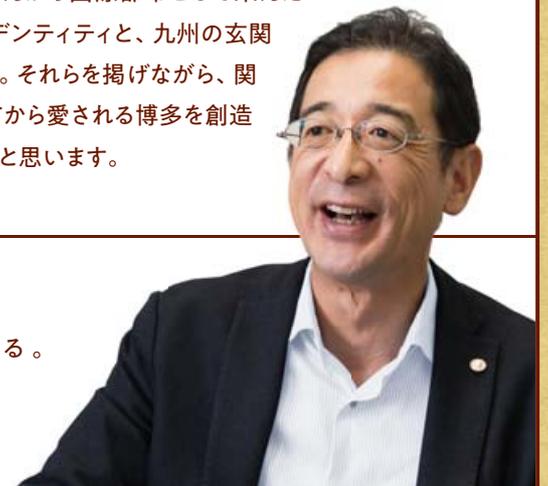
一方で協議会では立ち上げ当初からまちの清掃活動「クリーンデイ」を行っており、その数は300回以上を数え、最近では1回あたり約400人の会員が参加しています。まち

並みがきれいだと治安もよくなりますし、協議会内や地域の方とのコミュニティづくりとしても機能しています。

協議会の理念に「魅力的な風格のあるまち」という一節がありますが、“風格のあるまち”という部分が特に肝要です。多くの人を訪れて商業施設等の売上げが上がればいいということだけではなく、陸海空さまざまな手段で訪れた人にとって博多は“福岡

の顔”となるゲートウェイのまちなんです。その人たちに表層的な賑わいだけではなく、福岡の歴史や文化を感じ取ってもらえるようなまちにしようというのが普遍的な想いです。

国土交通省が推進する「ウォークブル」なまちづくり。これは車中心から人中心のまちへと再構築し、歩きやすく居心地のよいまちづくりを指す言葉です。私たちが取り組むのはこの「ウォークブル」なまちづくりの促進にほかなりませんが、その先には「博多愛を育てる」という大目標に繋がっていきます。いにしえから国際都市として栄えた博多のアイデンティティと、九州の玄関口という自負。それらを掲げながら、関わる人すべてから愛される博多を創造していきたいと思っています。



九州旅客鉄道株式会社に入社後、土木技術士として勤務。
2023年より博多まちづくり推進協議会の事務局長を務める。

博多まちづくり推進協議会 事務局長 内野 豊臣さん

うちの とよおみ

すごか〜！
20分でこんだけ行かると
はよ行ってみろう！



榎田神社の飾り山笠

キャナルシティ博多



築水園を囲む博多べい

那珂川



博多千年門

2014年に完成した寺町エリアの観光シンボルです。博多から大宰府政府へ延びる官道にあったとされる「辻堂口門」にならった格式高い四脚門様式で、門扉には太宰府天満宮より寄贈された「千年樟」が用いられています。



若八幡宮

古くから「厄除八幡」として親しまれ、厄災除けの神様として全国的にも知られる神社です。新暦・旧暦の大晦日には「年越厄除大祭」が行われ、旧年の穢れを清めようと県内外から多くの参拝者が訪れます。
TEL092-431-1391



謝国明の墓

謝国明は日宋貿易で活躍した商人で、承天寺を創建したことで知られます。謝国明が亡くなったあと、楠木を植えて祀ったことから、「大楠様」と呼ばれ親しまれています。

20周年企画

博多駅から

20分で行ける歴史散策



承天寺の御饅頭所の碑



大博通り



若八幡宮の力石



九州鉄道発祥の地の碑



博多駅



音羽公園



人参公園

住吉通り





4

妙楽寺

月堂宗規が1316年に創建し、もともとは博多湾にあったため中国との対外交渉の拠点でもありました。いろいろ伝来の地としても有名です。土日には坐禅修行体験(3日前の15時までに予約)も行っています。TEL092-281-4269

博多は古代から中国大陸や朝鮮との交流で栄えた国際都市でした。その名残を強く感じられるのが、博多駅周辺の神社仏閣群です。なかには弘法大師が日本で初めて建立した「東長寺」や、うどん・蕎麦のほかさ笠など博多文化の発祥地「承天寺」などもあり、日本文化の発展に寄与してきたことが分かります。和の情緒あふれるまち並みをゆっくり散策して、博多に刻まれてきた歴史に想いを馳せてみませんか。



博多古地図



7

東長寺

唐から帰国した弘法大師(空海)が日本で最初に創建した真言密教の寺です。福岡藩主・黒田家の菩提寺でもあります。高さ約26mの五重塔も見もの。大仏殿にある木造座像としては日本最大級の福岡大仏を参拝したあとは、その横から入る「地獄極楽めぐり」も覗いてみてください。TEL092-291-4459



6

承天寺

1242年、貿易商・謝国明が建立し、聖一国師が開山した禅宗寺院。国師が大陸より持ち帰った製粉技術によりうどん、蕎麦、饅頭などの粉物が広まったとされ、境内には「饅頭蕎麦発祥之碑」の石碑が建っています。玄界灘を表現した枯山水の石庭や川上音二郎の墓など見どころも多いです。TEL092-431-3570



5

九州鉄道発祥の地

1888年に九州鉄道株式会社が設立され、同時に博多駅(初代)が開業しました。駅舎は現在の場所ではなく、出来町公園の一角にあったため、その記念として地碑が建てられました。



10

楽水園

博多べいに囲まれた日本庭園で、4つの茶室や四季の移ろいを感じられる茶庭からなります。明治期の博多商人・下澤善右衛門親正が別荘として建て、茶の湯に親しんだ跡地を整備しました。TEL092-262-6665 (9:00~17:00)、閉園/火曜※祭日の場合開園



9

櫛田神社

757年に創建された博多の総鎮守で、博多っ子からは「お櫛田さん」の愛称で親しまれています。御祭神は正殿に大幡主命、左殿に天照皇大神、右殿に須佐之男命を祀っています。7月の博多祇園山笠の「追い山笠」のスタート地点としてもお馴染み。6月を除き、1年中飾り山笠が見学できます。TEL092-291-2951



8

「博多町家」ふるさと館

明治中期の博多織織元の町家を移築復元した建物など3棟で構成され、明治・大正期を中心とした博多の暮らしを紹介しています。博多の伝統工芸士による実演を見学できるのも魅力です。また、博多人形や博多独楽、博多張子などの絵付け体験も気軽に楽しめます。TEL092-281-7761(10:00~18:00)休館/第4月曜※祝祭日の場合翌日

「福岡市」か「博多市」か!?

一票差で決まった大論争

九州最大の都市である「福岡市」。その福岡市がひょっとすると「博多市」になっていたかもしれないことをご存知ですか?福岡市は中洲を流れる那珂川を挟んで東は商人の町・博多として、西は武士の町・福岡として発展してきた歴史があります。明治22(1889)年に市制施行となった際に「福岡市」に決まりましたが、その翌年に市名を「福岡市」から「博多市」に変更するまで市議会が紛糾したのです。そのときの市議会議員は博多部選出17名、福岡部選出13名で博多派が優勢でした。採決の日、博多部・福岡部ともに欠席者がでたこともあり、出席議員27名(1名は議長)で行った採決は13対13の同票に。最後は旧福岡藩出身でかつて武士だった議長が福岡部の支持を表明したことにより、「福岡市」の維持で決定したのです。そして市名を「福岡市」に譲った代わりに、開通したばかりの鉄道の駅名は「博多駅」になったと言われています。



11

筑前國一之宮 住吉神社

住吉大神をお祀りする神社は全国に2129社ありますが、その最初の神社といわれ、御祭神は「古事記」にも記されています。海からあらわれた航海の神、心身を清める浄化の神、相撲の守護神として多くの神徳があります。都会の中心にありながら静かな社に鎮まり、人々の憩いの場にもなっています。TEL092-291-2670

イジゲングループ

「国内初の中小企業向けサービスマネジメントクラウド」の提供開始

イジゲングループは、2024年7月26日から、従業員の定着やモチベーション向上など、中小企業における人的課題の改善をサポートするクラウドサービス「ポテンシャルクラウド」を提供しています。



- 01 分析
ポテンシャルサーベイ
組織診断の実施
- 02 企画
ポテンシャルコンパス
改善メニュー作成
- 03 推進
メニュー運用開始
- 04 振り返り
運用から
振り返りさらに分析

ポテンシャルクラウドでしっかり改善!

ポテンシャルクラウドは、従業員アンケート(ポテンシャルサーベイ)を通じて、従業員一人ひとりの声や会社に対する思いを可視化するサービスで、従業員アンケートで得られたデータを基に組織としての強みや改善ポイントを明らかにし、人材定着や離職防止に向けた具体的な改善施策の推進を伴走支援します。

詳しくは、お近くの西日本シティ銀行の営業店までお問い合わせください。

お客さま起点の「One to Oneソリューション」を
ヒューマンタッチとデジタルの両面で提供しています。

西日本シティ銀行

「創立以来初となる法人向け定期預金商品」
「寄付型法人定期」NCBつなぐココロ定期預金」の取扱開始



商品スキーム



西日本シティ銀行は、2024年11月1日、創立20周年を機に創立以来初となる法人(個人事業主含む)向け定期預金商品「NCBつなぐココロ定期預金」の取扱いを開始しました。

本商品は、寄付機能を有する法人向けの定期預金商品で、法人のお客さまからお預かりした預金総額の一定割合を一般社団法人福岡県フードバンク協議会や地方公共団体などに寄付を通じて地域の子どもたちの豊かな生活づくりを支援します。

また、ご利用いただいた地場事業者さまは、企業名称等を西日本シティ銀行のホームページや「現在工事中」の西日本シティ銀行新本店ビルの防音壁などで広くPRすることができます。

詳しくは、お近くの西日本シティ銀行の営業店までお問い合わせください。



西日本シティ銀行が提供する法人・個人事業主さま向けインターネットバンキング「NCBビジネスダイレクト」は、窓口よりも振込手数料がお得になるほか、残高照会や入出金明細照会などがご利用いただけます。

2024年4月から、月額基本手数料を無料とした新プラン「月額無料サービス」の新設により、選べる3サービスとして多くの事業者さまにご利用いただきやすくなりました。

法人・個人事業主さま向けインターネットバンキング「NCBビジネスダイレクト」の「月額無料サービス」のご紹介

NCBビジネスダイレクト お客さまタイプ別 選べる3サービス

月額無料サービス

月額基本手数料を無料でご利用されたい方!

月額基本手数料 **0円**

残高・入出金明細照会

振込・振替

簡易サービス

振込件数が毎月7件以上(目安)ある方!

月額基本手数料 **1,430円** (税込)

残高・入出金明細照会

振込・振替

フルサービス

従業員さまへの給与振込など一括で振り込みをされたい方!

月額基本手数料 **3,630円** (税込)

残高・入出金明細照会

振込・振替 総合振込

給与振込 口座振替

政府・産業界・金融界が連携して「2026年度末までの手形・小切手の全面的な電子化」に向けた取組みを行っています

西日本シティ銀行では、紙の手形・小切手の代替手段となる主な電子的決済サービスとして、法人・個人事業主さま向けインターネットバンキング「NCBビジネスダイレクト」による振込や電子記録債権「でんさい」等をご案内しています。詳しくは、お近くの営業店までお問い合わせください。

でんさいとは・・・紙の手形に代わる電子決済手段です

西日本シティ銀行のインターネットバンキング・でんさいご利用のメリット



コスト削減

印紙税や取引先への郵送料等が不要



業務の効率化

どこでも利用でき、煩雑な事務負担を軽減



安全性の向上

盗難・紛失の心配がなく、災害にも強い

西日本シティ銀行 九州カード

クレジットカード一体型キャッシュカード「オールインワン」カードのセキュリティ強化とデザインリニューアル

西日本シティ銀行は、お客さまにより一層安心してお取引いただくために、クレジットカード一体型キャッシュカードである「オールインワン」カードのセキュリティを強化したとともに、2005年10月のカード取扱い開始以降、はじめてカードデザインを全面リニューアルしました。

2024年10月中旬以降、新規でのお申込みやカード更新は、リニューアル後のデザインで発行いたします。

詳しくは、西日本シティ銀行の営業店までお問い合わせください。



個々のお客さまに応じた
最適なソリューションを提供しています。

セキュリティ強化

カードの表面に表示していたカード会員番号や口座番号、氏名などの個人情報を裏面に印字することで、お客さま情報の盗み見リスクを低減します。

なお、この取組みは、一体型カードとして、九州地区の地方銀行で初めてです。



カードデザインリニューアル

色々なシーンでご利用いただけるよう、西日本シティ銀行キャラクター「ワンク」をあしらったシンプルなデザインとしました。新規でのお申込みの場合は、8つの中から好きなデザインをお選びいただけます。



※オールインワン VISA のカードデザインがリニューアルとなります。
 ※オールインワン JQ SUGOCA、オールインワン nimoca、オールインワン JCB のデザインは変更ございません。
 ※()内は旧カードデザインです。更新は、自動的に旧カードデザインに対応するリニューアル後のカードデザインでの発行となります。(例:ワンク/キミドリ→ピスタチオ)

例えば、このようなお悩みはありませんか？

西日本シティ銀行は、お客さまのお役に立てる各種信託商品をご用意しています。

西日本シティ銀行

専門の担当者がお客さまのお悩みに応じた最適なソリューションを提供します。

「相続」や「お金の管理」のご相談は西日本シティ銀行へ



円滑に相続手続きできるよう遺言作成を考えたい

NCB遺言信託がおすすめです！

財産に関する遺言書作成のご相談から保管、遺言の執行を一括してお引き受けいたします。また、相続発生時には当行が遺言執行者としてご意思を確実に実現いたします。

※「NCB遺言信託」では遺言書の作成時に所定の手数料をご負担いただけます。また遺言書の作成の際に生じた実費をご負担いただけます。



将来の病気や高度障害に備えて、資金管理を任せたい

NCBシニアサポート信託がおすすめです！

将来の認知症・病気やケガで動けなくなった時に備え、あらかじめ代理人を指定し、ご資金の管理を任せられる商品です。信託金の払出時にはお使
いみちを確認させていただきますので、二重電話詐欺対策としても有効です。

- 申込金額: 500万円～
- 信託期間: 5年～30年
- 設定時報酬: 申込金額の2.2%



そろそろ生前贈与を考えたい

NCB暦年贈与型信託がおすすめです！

お客さまのご指定通りに、毎年の贈与のお手続きをお手伝いする商品です。当
行が毎年の贈与のご意向について書面で確認を行いますので、手続き漏れを
防ぎ、面倒な贈与契約書の作成も不要です。

- 申込金額: 500万円～
- 信託期間: 5年～30年
- 設定時報酬: 申込金額の1.1%



葬儀費用、病院代や当面の生活資金をすぐに渡したい

NCB遺言代用信託がおすすめです！

申込時に、お受取人をご指定いただくことで、相続発生時にスムーズに資金を
お渡しできる商品です。相続発生時には指定されたお受取人の手続きのみで信
託金の受取りが可能です。

- 申込金額: 200万円～
- 信託期間: 5年～30年
- 設定時報酬: 申込金額の1.1%



相続手続きが大変で誰かに任せたい

NCB遺産整理業務がおすすめです！

相続について専門的な知識を持つスタッフが、みなさまの「相続手続き」をお手伝いいたします。なお、税理士・司法書士などの業務についてはそれらの専門家が行います。ご希望に応じて税理士・司法書士などをご紹介します。

※「NCB遺産整理業務」では手続き完了時に所定の手数料をご負担いただけます(最低報酬額110万円)。また手続きの際に生じた実費をご負担いただけます。

詳しくは、取引店またはお近くの営業店までお問い合わせください。



暦年贈与



イラスト：まき りえこ

2023年度の税制改正により、2024年1月から相続税・贈与税に関する制度が大きく変わっています。変更点を理解し、しっかり対策をしておかないと、相続税額に大きな差が生じることも。今回は、「知らなかった…」ではもう遅い、暦年贈与に関する税改正について学びましょう。

POINT
1

暦年贈与とは？

知らないと損する！相続税・贈与税の税制改正 早めに考えて、かしく節税を！

地道にコツコツと渡していく



年間110万円まで非課税

贈与税は、1年間（＝暦年）に贈与を受けた財産の合計額に対してかかります。贈与に対する課税には、110万円の基礎控除額が設けられています。この仕組みを利用した贈与を「暦年贈与」といいます。

白浜FPのアドバイス



白浜 仁子FP

暦年課税の非課税枠（年間110万円まで）は、現金や預貯金、有価証券、不動産などあらゆる財産の贈与に適用されます。誰から誰への贈与でも可能です。

FP



白浜 仁子
(しらはま ともこ)
fpフェアリンク株式会社 代表取締役
福岡市中央区今泉2丁目1-35
アプリーレ今泉703
TEL 092-753-9828

イラスト



まき りえこ
福岡市在住の漫画家・コミックエッセイスト・近著に「子どもをネットにさらすのは罪ですか？」

POINT
2

暦年贈与をしても、やり方次第で相続税が増える？
生前贈与加算が3年から7年に延長
(※1)

今年から変更

2023年12月31日までは生前贈与を受けた場合、贈与税の非課税枠である年間110万円の部分も含めて、相続開始前の3年以内に贈与された財産が相続税の課税価格に加算されていました。それが2024年1月1日以降に受けた贈与は、生前贈与の加算対象期間が相続開始前の「3年以内」から「7年以内」に段階的に変更され、2031年には完全移行します。

(※1)原則として法定相続人への贈与が対象

税制改正の背景

今回の改正は、富裕層への課税強化が主な目的です。一方で、平均寿命が延びて、高齢層から高齢層への相続が増えており、経済の活性化がなかなか進まないことも国は問題視しています。早期の贈与を促すことで、経済活動が活発な若い世代への資産移転が期待されています。

まだ相続対策をしていないAさん(70歳)

仮に私が80歳で死ぬとしたら、77歳までに生前贈与しておけば相続税の課税財産に加算されなかったのが、73歳までにしておかないと、それ以降は相続財産に加算されるということか…。終活で相続対策なんかしていたら、遅すぎるんだね。



※財産等の状況によっては相続税がかからない場合もあります

| | 8年前 | 7年前 | 6年前 | 5年前 | 4年前 | 3年前 | 2年前 | 1年前 | 贈与者が死亡 |
|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|--------|
| 現状 | 課税なし | | | | | 課税 | | | |
| 改正後 | 課税なし | | 課税 | | | | | | |

※4年以上前のものは100万円控除した額が対象

もし暦年贈与をお考えなら、少しでも早めに始めることが何よりの対策です。いつ相続が起こるかは誰にも分かりませんが、早いうちから贈与をしてあげれば、元気なうちに直接、感謝の言葉を聞くこともできます。

贈与税や相続税はとも複雑なため、どの方法が最善かは人それぞれ。身内には話しにくいケースもあるため、まずは、第三者となる金融機関や税理士などの専門家に相談するとよいでしょう。

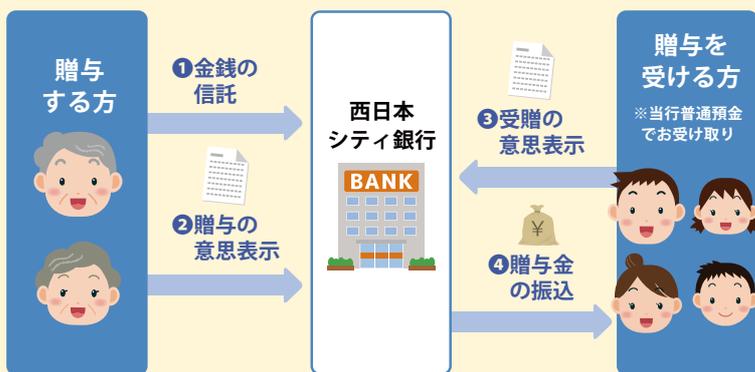
また、贈与においては、教育資金、住宅資金など、その用途に応じてさまざまな非課税の特例が設けられています。上手に活用しましょう。

かわいいお子さまやお孫さんに大切な財産を引き継ぐために

白浜FPのアドバイス



NCB暦年贈与型信託の仕組み



NCB暦年贈与型信託の詳細はこちら



西日本シティ銀行の「NCB暦年贈与型信託」なら、ご家族への生前贈与を毎年、確実・簡単に行うことができます。

暦年贈与型信託は、あらかじめ贈与を受ける人を指定することで毎年の贈与契約書の作成や金融機関での振込手続き等の面倒なお手続きなしで、生前贈与を行うことができます。また、元本保証なので、大切な資産を安心して預けることができます。詳しくは銀行窓口にお問い合わせください。

営業店を事務手続きの場から「コンサルティング中心の場」へ変革します。

西日本シティ銀行は、営業店に次世代営業店システム「営業店スマート化ソリューション」の全店展開を開始

西日本シティ銀行

西日本シティ銀行は、営業店に次世代営業店システム「営業店スマート化ソリューション」の全店展開を開始し、2021年4月から当行を含む地銀共同センター参加行（※）と株式会社NTTデータとが共同し検討を進めてきたもので、全店展開により営業店の役割が事務手続きの場から「コンサルティング中心の場」へと変革し、お客さまには新しい顧客体験をご提供します。

※地銀共同センター参加行（銀行コード順） 青森銀行、秋田銀行、岩手銀行、千葉興業銀行、福井銀行、京都銀行、池田泉州銀行、鳥取銀行、山陰合同銀行、四国銀行、大分銀行、西日本シティ銀行、愛知銀行

次世代営業店システムの概要

- 次世代営業店システムは、従来の営業店事務で必要とされてきた金融専用端末をタブレットやパソコンに置き換え、「伝票・帳票（印鑑）レス」、「現金ハンドリングレス」、「勘定集計レス」の「3レス」を実現しました。
- お客さまは、伝票記入や印鑑押印などの事務負担軽減や事務手続きにかかる待ち時間が削減できるほか、行内においては営業店事務の効率化やコスト削減が見込めます。
- 行員は事務の効率化により創出された時間を活用し、お客さまニーズの把握やソリューション提案を行うなど、高付加価値業務にシフトします。

お客さまの利便性向上・事務の効率化

「3レス」
の実現

伝票・帳票
（印鑑）レス

現金
ハンドリングレス

勘定集計レス

営業店の役割を事務手続きの場から「コンサルティング中心の場」へ



窓口



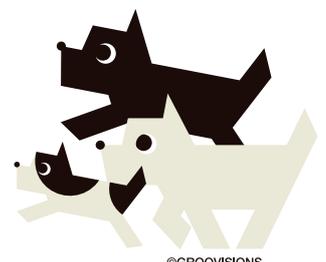
デジタル・ヒューマンタッチ
行員が寄り添いながら
お客さま自身がタブレット等を操作

コンサルティングエリア



ヒューマンタッチ
お客さまニーズの把握や
ソリューションの提案

※写真はイメージです。



©GROOVISIONS

ダイバーシティ&インクルージョンの推進で 活力ある職場づくりを進めています。

西日本シティ銀行

ビジネスカジュアルを全役職員に導入

西日本シティ銀行は、多様性に富み活力あふれる組織風土の醸成を目的に、2024年10月1日からビジネスカジュアルを全役職員対象に導入しました。従業員一人ひとりがいきいきと働くことができる職場環境を整備し、多様な人材が活躍できる組織風土の構築を目指します。



※写真はイメージです。



ビジネスカジュアル(例)

西日本シティ銀行 長崎銀行

女性活躍推進で女性管理職比率は向上

西日本シティ銀行は、2021年から主任・代理職階の女性職員をメンバーとしたキャリア支援プログラム「Nishinippon City Women's Initiatives Network」を開講しています。

本プログラムは、「キャリアアップ意識の確立」「リーダーマインドの醸成」「問題解決能力の獲得」「ネットワークの構築」を目的としており、2024年度は第4期生として12名(累計49名)が参加中です。



Nishi-Nippon City Women's Initiatives Network 第4期生

これまで女性職員の活躍推進に積極的に取り組んできた結果、課長職以上の女性管理職比率は、2024年9月末時点で14.1%

と、取組み当初の2008年(1.6%)と比較8倍以上へと大きく向上し、次世代の管理職候補である役職者(主任)においては、女性比率が58%と男性比率を上回っています。

なお、長崎銀行においても、主任職階の女性比率は57%と男性比率を上回っています。

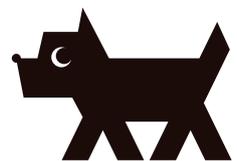
| 女性役員数 (2024年6月末) | |
|------------------|--------------------|
| 西日本FH | 取締役 2名 (社内1名 社外1名) |
| | 執行役員 1名 (社内) |
| 西日本シティ銀行 | 取締役 1名 (社内) |

| 女性管理職比率 (2024年9月末) | |
|-----------------------|--------------|
| 西日本シティ銀行 (主任職階 57.9%) | 課長以上 14.1% |
| | 代理職階以上 15.8% |
| 長崎銀行 (主任職階 57.1%) | 課長以上 25.8% |
| | 代理職階以上 32.6% |



©GROOVISIONS

地域金融グループならではの SDGS/ESGへの取組みを推進しています。



©GROOVISIONS

西日本シティ銀行

**九州地銀初！
金融リテラシー教育教材『お金の学校』が「優秀賞」を受賞**



金融リテラシー教育教材『お金の学校』

西日本シティ銀行は、2007年以降17年間にわたり小学生向けにお金の価値や銀行の仕組みを伝える「お金のがっこう」を開催しています。

「お金のがっこう」で使用している西日本シティ銀行オリジナル教材『お金の学校』が、「消費者教育教材資料表 彰2024」において、小学生にもわかりやすく理解できる内容であることが評価

され、「優秀賞」を受賞しました。

本表彰は、公益財団法人消費者教育支援センターが学校における消費者教育の充実・発展に寄与することを目的に、1997年度から教育現場で役立つ優秀な教材を表彰しているもので、西日本シティ銀行は、2024年6月28日に九州地銀で初めて「優秀賞」を受賞しました。

今回受賞した教材『お金の学校』は、2016年に初版を制作し、「お金のがっこう」や出前授業等で使用しており、これまでに累計6,500部を配布しました。ホームページにも掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

※2023年度は、イベント等を通じて2,200名を超える小学生に活用いただきました。

「お金の学校」
はコチラ



小学生向けの「お金のがっこう」のほか、大学での出張講義など金融リテラシー教育に積極的に取り組んでいます。



営業店による金融リテラシー教育「お金のがっこう」



西南学院大学での講義「実践仕事塾」



中村学園大学での出張講義

西日本F H

長崎銀行

**「福岡ソフトバンクホークス
公式戦」に協賛**

福岡ソフトバンクホークスの公式戦「長崎銀行 PRESENTS ファイト！九州デー in 長崎」が8月28日、長崎市の「ビッグNスタジアム」で開催されました。

長崎銀行は、長崎で開催される試合に例年協賛し、4回目となる今回は、1万8000人を超える来場者とともに応援しました。

なお店頭ではユニホームを着用し、長崎でのプロ野球公式戦を盛り上げました。



長崎銀行 開地頭取による始球式



「2024 Umbroサッカー フェスティバル 九州リースサービス CUP」に特別協賛

九州リースサービスは、スポーツ振興を通じた児童の健全な育成を目的に、九州全県での小学生サッカー大会を支援しています。この11月には、創立50周年記念事業として、決勝大会「2024 Umbroサッカーフェスティバル九州リースサービスCUP U-11九州選手権」に特別協賛し、運営をサポートしました。



2024umbroサッカーフェスティバル九州リースサービスCUP

「脳若トレーニング」体験会を開催

シティアスコムは、介護予防事業サービスを展開している子会社のサムライトと共同で、ICTを使った認知症予防講座「脳若トレーニング」の体験会を随時開催しています。

「脳若トレーニング」はサムライトが開発したもので、全国150市町村の自治体で採用され、11月22日には大牟田市でも体験会を開催しました。

体験会は、高齢者向けに認知機能向上の総合的なメニューを盛り込んだトレーニングにより、脳を鍛えるだけでなく、交流の場の提供によって地域のコミュニティを活性化させ、住み慣れた町で元気に自立した生活を送っていくことを目指しています。



「脳若トレーニング」体験会の様子



ワンク公式Instagramを開設

西日本シティ銀行と長崎銀行は、11月1日(火)日に、公式キャラクター「ワンク」のInstagram公式アカウントを開設しました。

西日本シティ銀行・長崎銀行の地域貢献活動や、各地の文化・歴史のおすすめスポット、ワンクグッズなどを紹介していきます。ぜひフォローをよろしくお願いします。



※画像は投稿イメージです



脱炭素に取り組む企業を支援する
融資商品「フォレストライク」のご紹介

西日本シティ銀行が2024年5月1日から取り扱う脱炭素インパクトファイナンス「フォレストライク」は、脱炭素化を実現するため、「温室効果ガス排出量の可視化」「目標設計、達成支援」「自発的なカーボン・オフセット」が付いた融資商品で、多くの企業さまにお取り組みいただいています。

本商品の詳細は、取引店またはお近くの営業店までお問い合わせください。



脱炭素インパクトファイナンス

フォレストライク

Forestrike



脱炭素経営って
どうやって
始めるの？



学生から
脱炭素化状況を
質問された



自社の
GHG 排出量を
知りたい



もっと社会に
貢献できる
会社になりたい



商品の
概要動画は
こちら



※インパクトファイナンス…適切なリスク・リターンを確保しつつ、環境・社会・経済にポジティブなインパクトをもたらすことを意図した投融資のこと。

元気な九州・福岡をさらに元気にするTV番組をお届けしています



ミライへの1minute

自身が信じる芸術の道に情熱を注ぐ「若きアーティスト」たちの活動を、1分間のパフォーマンスとともに紹介しています(2024年9月末までに203回放送)。

毎週日曜日 17時25分～17時30分 TNCテレビ西日本にて放送中



志、情熱企業

特徴ある技術力やノウハウ等を持ち、未来に飛躍する地元企業の志と情熱を紹介しています(2024年9月末までに825回放送)。

毎週土曜日 18時50分～18時55分 RKB毎日放送にて放送中



温故知新 「発見!九州スピリット」

進取の気性にとんだ九州人スピリットをテーマに、意外に知られていない人物、出来事、祭りなどを取り上げ、幅広い分野で「知らなかった九州」を紹介しています(2024年9月末までに517回放送)。

本番組は2024年6月で放送500回目を迎えました。

毎週土曜日 22時54分～23時00分 KBC九州朝日放送にて放送中



まちが★スキー

「地域の元気を応援する」をコンセプトに、ひと・まち・しごとにスポットを当て、地域の活性化に向けたさまざまな取り組みを紹介しています(2024年9月末までに338回放送)。

毎週土曜日 9時25分～9時30分 FBS福岡放送にて放送中

安心に向けた 取組み

西日本シティ銀行および長崎銀行では、インターネットバンキングを利用した不正送金や、二重電話詐欺(振り込み詐欺)等の金融犯罪の被害未然防止に向けた取組みを行っています。

インターネットバンキングのセキュリティ強化に向けた取組み

西日本シティ銀行のシステム対策例

NCBダイレクト(個人のお客さま向け)では、普段とは異なるパソコンから接続された場合は「合言葉」による追加認証を行うなどの対策に取り組んでいます。特に、安全性が向上する「ワンタイムパスワード」のご利用を強くお勧めしております。スマートフォンをお持ちのお客さまにはアプリ(ソフトトークン)



ハードトークン



ソフトトークン

を、お持ちでないお客さまにはキーホルダー型のワンタイムパスワード生成機(ハードトークン)をご提供しています。なお、振込等のお取引については、ワンタイムパスワードのご利用を必須としています。

NCBビジネスダイレクト(法人・個人事業主のお客さま向け)においては、ソフトトークンやハードトークンで利用可能な「ワンタイムパスワード」を必須としているのに加え、利用登録したパソコン以外から接続できない仕組みとしています。

長崎銀行のシステム対策例

ながさきインターネットバンキング(個人のお客さま向け)には、「ワンタイムパスワード」または、「メール通知パスワード」を導入し、どちらかを必ずご利用いただくことで、安全性の向上を図っています。

ながさきビジネスダイレクト(法人・個人事業主のお客さま向け)には、登録したパソコン以外からは接続できない仕組みを導入しています。加えて、キーホルダー型のワンタイムパスワード生成機(ハードトークン)を必ずご利用いただいています。

お客さまご利用のパソコンへの対策

西日本シティ銀行および長崎銀行のホームページでは、偽サイトへの誘導(フィッシング)や、ウイルス(スパイウェア)によるパスワード等の窃取を防止する「不正送金対策ソフト」を、無料でご提供しています。

二重電話詐欺(振り込み詐欺)などの被害未然防止に向けた取組み

二重電話詐欺(振り込み詐欺)などの被害未然防止に向けた取組み

携帯電話で通話しながらATMをご利用のお客さまや、窓口でご出金のお客さまには、金融犯罪被害を防止する観点から、職員がご声をかけさせていただくことがありますので、何卒ご理解のほどお願いいたします。また、私ども職員や警察官が、電話や店舗外で暗証番号や口座番号、残高を尋ねたり、ATMの操作を電話で依頼することはありませぬのでご注意ください。

障がいのあるお客さまに配慮した取組み

営業店と店舗外ATMコーナーをあわせて、西日本シティ銀行は合計898台、長崎銀行は合計44台の視覚障がい者対応ATMを設置しています(2024年9月末現在)。

また、代筆・代読のご対応を実施しています。詳しくは、お気軽に取引店にお問い合わせください。

西日本シティ銀行のお客さま ご相談・お問い合わせ

●ご意見・苦情

◎西日本シティ銀行お客様サービス室

☎ 0120-162-105 または **FAX.092-461-1916**

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00 **24時間**
(祝日および銀行休業日は除きます)

◎西日本シティ銀行の本店窓口

●金融犯罪被害に関するご相談(振り込み詐欺・預金不正引出し等)

◎金融犯罪被害に関する相談窓口

☎ 0120-797-919

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00(祝日および銀行休業日は除きます)

※営業時間外(平日夜間・休日)の場合はATMセンター宛にご連絡ください。
フリーダイヤル:0120-252-557

●金融ADR(裁判外紛争解決手続き)制度 指定紛争解決機関

◎全国銀行協会 相談室

TEL.0570-017109 または **TEL.03-5252-3772**

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00(祝日および銀行休業日は除きます)

◎信託協会 信託相談所

☎ 0120-817-335 または **TEL.03-6206-3988**

【受付時間】月～金曜日9:00～17:15(祝日および銀行休業日は除きます)

●金融円滑化相談窓口

すべての営業店のご融資窓口およびビジネスサポートセンター、ローン営業室においてご相談・お申込みください。

●ローンのご返済にお困りの皆さまへの相談窓口

◎ローンご返済相談窓口

☎ 0120-014-862

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00(祝日および銀行休業日は除きます)

長崎銀行のお客さま ご相談・お問い合わせ

●ご意見・苦情

◎長崎銀行 お客さま相談室

TEL.095-829-4100 または **FAX.095-821-3185**

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00 **24時間**
(祝日および銀行休業日は除きます)

◎長崎銀行の本支店窓口

●金融犯罪被害に関するご相談(振り込み詐欺・預金不正引出し等)

◎金融犯罪被害に関する相談窓口(事務部)

TEL.095-816-2211

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00(祝日および銀行休業日は除きます)

●金融ADR(裁判外紛争解決手続き)制度 指定紛争解決機関

◎全国銀行協会 相談室

TEL.0570-017109 または **TEL.03-5252-3772**

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00(祝日および銀行休業日は除きます)

●金融円滑化相談窓口

すべての営業店のご融資窓口およびながさきローンプラザにおいてご相談・お申込みください。

●ローンのご返済にお困りの皆さまへの相談窓口

◎ローンご返済相談窓口

TEL.095-828-0558

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00(祝日および銀行休業日は除きます)

損益の状況

西日本FH連結

西日本シティ銀行単体

長崎銀行単体

単位:百万円

単位:百万円

単位:百万円

| | 西日本FH連結 | | | 西日本シティ銀行単体 | | | 長崎銀行単体 | | |
|--------------------|------------------|----------|------------------|------------------|----------|------------------|------------------|-------|------------------|
| | 2025/3期 第2四半期 | 前年同期比 | 2024/3期 第2四半期 | 2025/3期 第2四半期 | 前年同期比 | 2024/3期 第2四半期 | 2025/3期 第2四半期 | 前年同期比 | 2024/3期 第2四半期 |
| 経常収益 | 94,855 | 3,594 | 91,261 | 81,018 | 3,457 | 77,561 | 2,554 | 150 | 2,404 |
| 業務粗利益 | 60,766 | 1,795 | 58,971 | 50,496 | 2,310 | 48,186 | 1,813 | 29 | 1,784 |
| 資金利益 | 50,597 | 6,271 | 44,326 | 47,532 | 6,291 | 41,241 | 1,950 | △7 | 1,957 |
| [うち 貸出金利息] | [43,881] | [2,515] | [41,366] | [41,973] | [2,556] | [39,417] | [1,752] | [16] | [1,736] |
| [うち 有価証券利息配当金] | [15,601] | [1,754] | [13,847] | [15,206] | [1,740] | [13,466] | [243] | [26] | [217] |
| 役務取引等利益 | 12,030 | △596 | 12,626 | 5,875 | △661 | 6,536 | △136 | 36 | △172 |
| 特定取引利益 | 253 | △267 | 520 | 5 | 4 | 1 | - | - | - |
| その他業務利益 | △2,114 | △3,612 | 1,498 | △2,917 | △3,324 | 407 | - | - | - |
| [うち 国債等債券損益] | [△4,005] | [△3,252] | [△753] | [△4,005] | [△3,252] | [△753] | [-] | [-] | [-] |
| 経費 △ | 40,953 | 735 | 40,218 | 33,983 | 638 | 33,345 | 1,561 | △16 | 1,577 |
| 実質業務純益 | 19,813 | 1,060 | 18,753 | 16,512 | 1,671 | 14,841 | 252 | 45 | 207 |
| コア業務純益 | 23,818 | 4,312 | 19,506 | 20,517 | 4,923 | 15,594 | 252 | 45 | 207 |
| 株式等関係損益 | 6,196 | △807 | 7,003 | 5,937 | △933 | 6,870 | - | - | - |
| 信用コスト △ | 2,144 | △62 | 2,206 | 1,687 | △53 | 1,740 | △28 | △16 | △12 |
| その他臨時損益 | △266 | 990 | △1,256 | △714 | 923 | △1,637 | 2 | 31 | △29 |
| 経常利益 | 23,599 | 1,306 | 22,293 | 20,048 | 1,715 | 18,333 | 283 | 94 | 189 |
| 特別損益 | △180 | △3 | △177 | △120 | 51 | △171 | △83 | △82 | △1 |
| 法人税等 △ | 6,772 | 380 | 6,392 | 5,751 | 540 | 5,211 | 19 | 30 | △11 |
| 非支配株主に帰属する中間純利益 △ | 225 | △92 | 317 | | | | | | |
| 中間純利益(連結は親会社株主帰属分) | 16,420 | 1,013 | 15,407 | 14,176 | 1,226 | 12,950 | 181 | △18 | 199 |

貸出金の残高

西日本シティ銀行単体

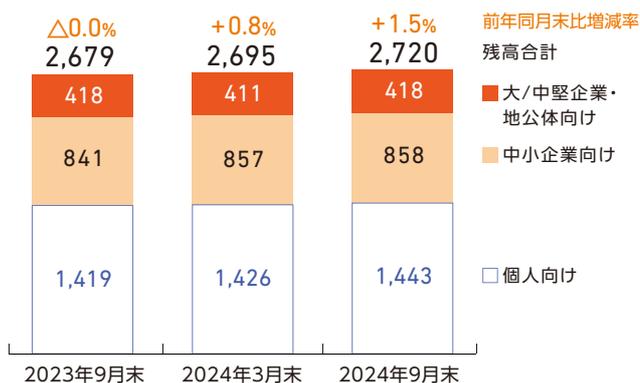
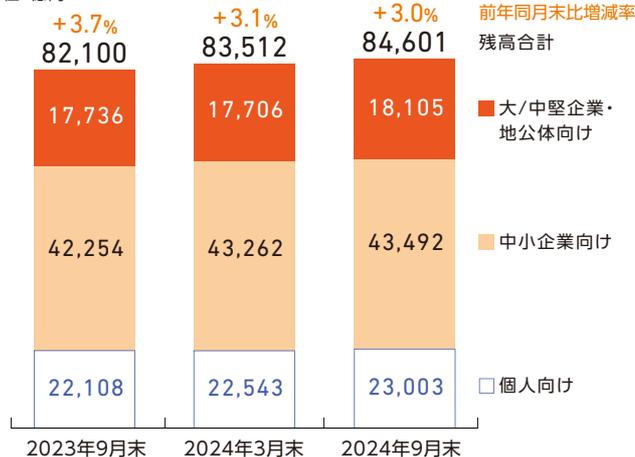
※財務省向け貸出を除く

長崎銀行単体

※財務省向け貸出を除く

単位:億円

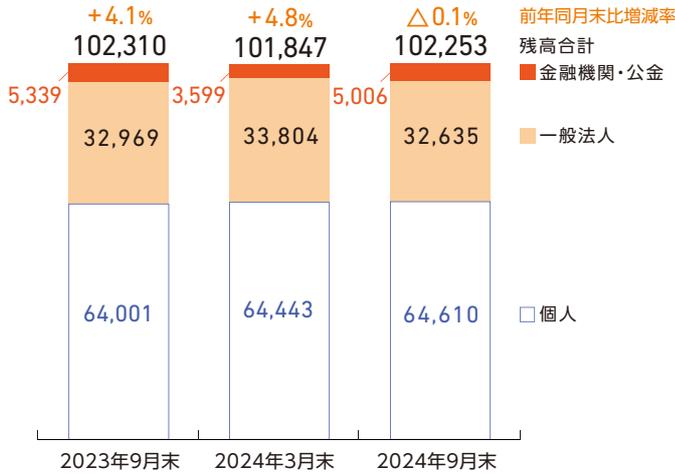
単位:億円



預金・譲渡性預金の残高

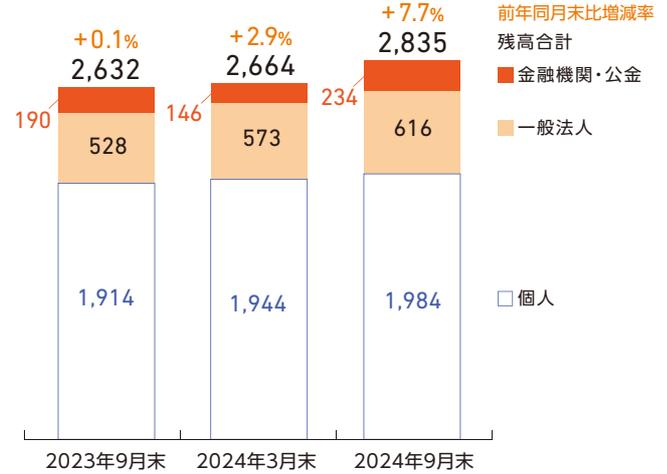
西日本シティ銀行単体

単位：億円



長崎銀行単体

単位：億円

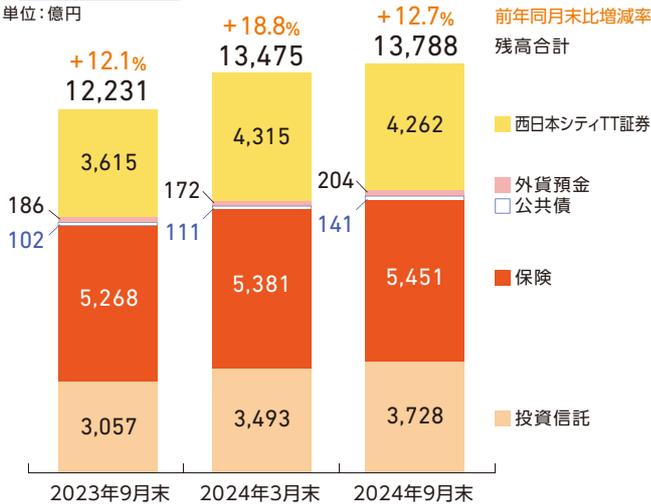


預り資産の残高

グループ合算

(西日本シティ銀行+長崎銀行+西日本シティTT証券)

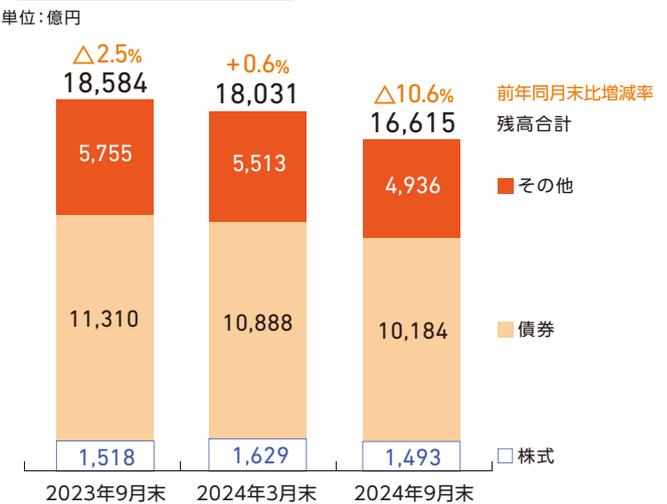
単位：億円



有価証券の残高

西日本 F H 連結

単位：億円

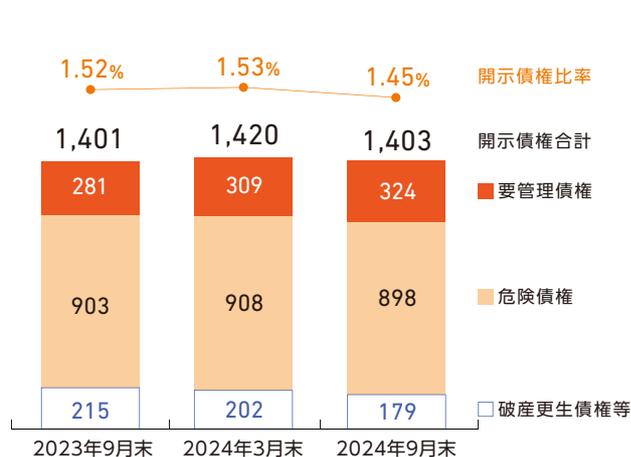


金融再生法開示債権

2行合算

(西日本シティ銀行+長崎銀行)

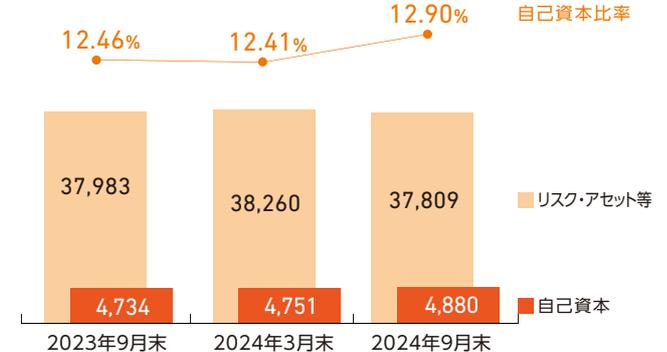
単位：億円



自己資本比率

西日本 F H 連結

単位：億円



※リスク・アセット等の算出において次の手法を採用しています。
信用リスク・アセット額…基礎的內部格付手法
オペレーショナル・リスク相当額…標準的計測手法
※2023年3月期よりバーゼルⅢ最終化を早期適用しています。

プロフィール

グループストラクチャー



●株式会社 西日本フィナンシャルホールディングス

| | |
|---------|----------------------------|
| 設立日 | 2016年10月3日 |
| 本店所在地 | 福岡市博多区博多駅前三丁目1番1号 |
| 代表者 | 取締役社長(代表取締役) 村上 英之 |
| 事業内容 | 銀行持株会社 |
| 資本金 | 500億円 |
| 決算期 | 3月31日 |
| 上場証券取引所 | 東京証券取引所プライム市場及び福岡証券取引所本則市場 |
| 単元株式数 | 100株 |

●株式会社 西日本シティ銀行

| | |
|--------|--------------------|
| 設立日 | 1944年12月1日 |
| 本店所在地 | 福岡市博多区博多駅前三丁目1番1号 |
| 代表者 | 取締役頭取(代表取締役) 村上 英之 |
| 事業内容 | 銀行業 |
| 店舗数 | 176か店 |
| 従業員数 | 3,432名 |
| 総資産 | 13兆1,934億円 |
| 資本金 | 857億円 |
| 総預金 | 10兆2,253億円 |
| 総貸出金 | 9兆3,319億円 |
| 預り資産残高 | 8,973億円 |

●株式会社 長崎銀行

| | |
|--------|---------------------|
| 設立日 | 1912年11月11日 |
| 本店所在地 | 長崎市栄町3番14号 |
| 代表者 | 取締役頭取(代表取締役) 開地 龍太郎 |
| 事業内容 | 銀行業 |
| 店舗数 | 24か店 |
| 従業員数 | 209名 |
| 総資産 | 3,401億円 |
| 資本金 | 76億円 |
| 総預金 | 2,835億円 |
| 総貸出金 | 2,720億円 |
| 預り資産残高 | 552億円 |

●九州カード 株式会社

| | |
|--------|--------------------------------|
| 本店所在地 | 福岡市博多区博多駅前四丁目3番18号 サンライフセンタービル |
| 代表者 | 取締役社長(代表取締役) 川本 惣一 |
| 事業内容 | クレジットカード業・信用保証業 |
| 総資産 | 543億円 |
| 資本金 | 1億円 |
| 会員数 | 969千人 |
| 加盟店数 | 68千店 |
| カード取扱高 | 5,122億円(2023年4月~2024年3月) |
| 保証残高 | 842億円 |

●西日本シティTT証券 株式会社

| | |
|--------|--------------------|
| 本店所在地 | 福岡市中央区天神一丁目10番20号 |
| 代表者 | 取締役社長(代表取締役) 定野 敏彦 |
| 事業内容 | 金融商品取引業 |
| 拠点数 | 11拠点 |
| 総資産 | 217億円 |
| 資本金 | 30億円 |
| 預り資産残高 | 4,315億円 |

●株式会社 シティアスコム

| | |
|--------|-------------------------|
| 本店所在地 | 福岡市早良区百道浜二丁目2番22号 AITビル |
| 代表者 | 取締役社長(代表取締役) 藤本 宏文 |
| 事業内容 | 情報システムサービス業 |
| 拠点数 | 7拠点 |
| 総資産 | 91億円 |
| 資本金 | 4.4億円 |
| 資格保有者数 | 1,173人(延べ人数) |

●株式会社 NCBリサーチ&コンサルティング

| | |
|-------|----------------------------|
| 本店所在地 | 福岡市博多区下川端町2番1号 博多座・西銀ビル13階 |
| 代表者 | 取締役社長(代表取締役) 井野 誠司 |
| 事業内容 | 調査研究業・経営相談業・有料職業紹介業 |
| 総資産 | 8億円 |
| 資本金 | 0.2億円 |
| 会員数 | 5千社 |

●九州債権回収 株式会社

| | |
|-------|--------------------------------|
| 本店所在地 | 福岡市博多区博多駅前二丁目5番19号 サンライフ第三ビル3階 |
| 代表者 | 取締役社長(代表取締役) 嶋山 一仁 |
| 事業内容 | 債権管理回収業 |
| 総資産 | 29億円 |
| 資本金 | 5億円 |

●西日本信用保証 株式会社

| | |
|-------|--------------------|
| 本店所在地 | 福岡市早良区百道浜二丁目2番22号 |
| 代表者 | 取締役社長(代表取締役) 友池 精孝 |
| 事業内容 | 信用保証業 |
| 総資産 | 110億円 |
| 資本金 | 0.5億円 |
| 保証残高 | 1兆3,723億円 |

●株式会社 九州リースサービス

| | |
|---------|--------------------------------|
| 本店所在地 | 福岡市博多区博多駅前四丁目3番18号 サンライフセンタービル |
| 代表者 | 取締役社長(代表取締役) 磯山 誠二 |
| 事業内容 | リース業 |
| 総資産 | 1,666億円 |
| 資本金 | 29億円 |
| 上場証券取引所 | 東京証券取引所スタンダード市場及び福岡証券取引所本則市場 |

●イジゲングループ 株式会社

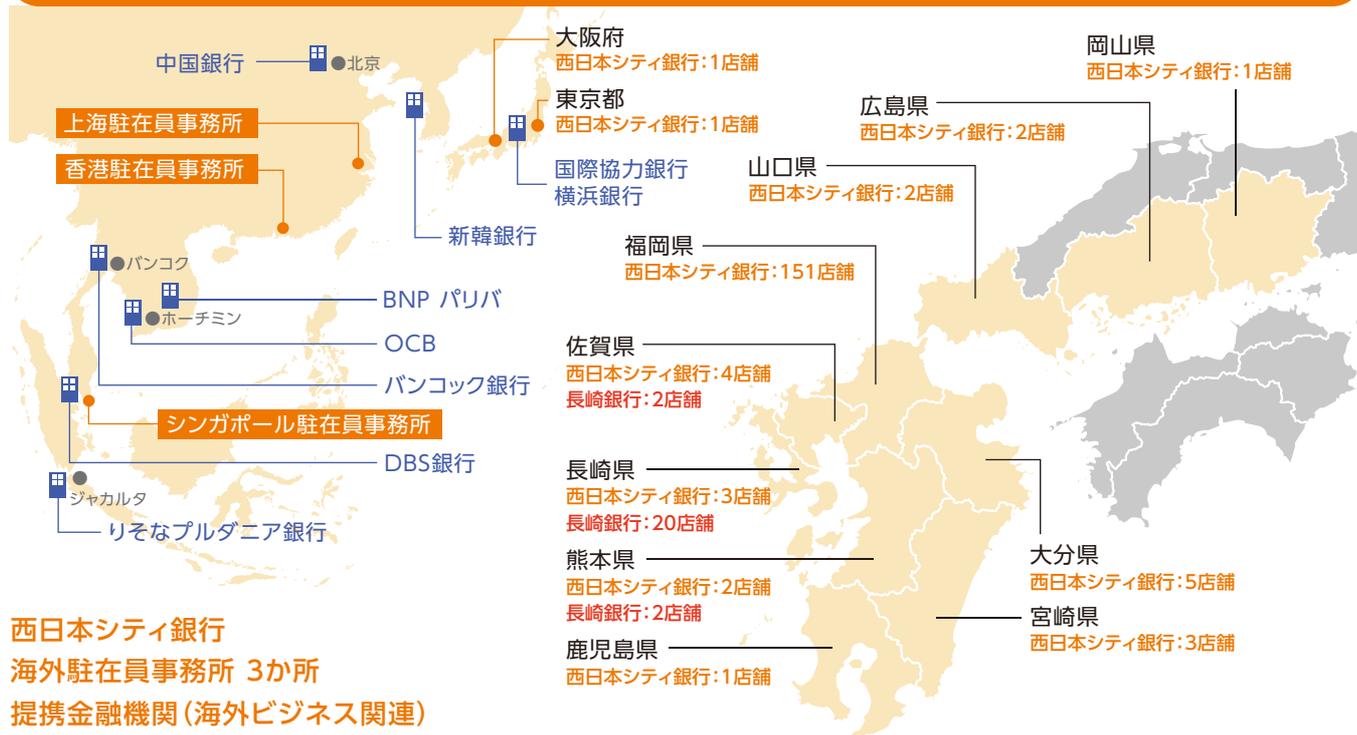
| | |
|-------|-------------------------|
| 本店所在地 | 大分市大道町二丁目6番26号 |
| 代表者 | 取締役社長(代表取締役) 池 尚大 |
| 事業内容 | DXコンサルティング業・情報システムサービス業 |
| 総資産 | 3.3億円 |
| 資本金 | 0.8億円 |

※各種計数は2024年9月末時点の単体計数です。

| 企業名 | 本店所在地 | 事業内容 |
|----------------------|---|--------------------|
| 株式会社 NCBベンチャーキャピタル | 福岡市中央区天神二丁目5番28号 | 投資事業組合財産の運用・管理業 |
| 株式会社 エヌ・ティ・ティ・データNCB | 福岡市博多区博多駅前一丁目17番21号 NTTDATA博多駅前ビル7階 | 情報システムサービス業 |
| Jペイメントサービス 株式会社 | 福岡市博多区博多駅前四丁目3番18号 サンライフセンタービル | 決済代行業 |
| 株式会社 シティキャリアサービス | 福岡市博多区博多駅前二丁目5番37号 博多ニコビル9階 | 労働者派遣業、情報システムサービス業 |
| 株式会社 シティアスコムアイテック | 福岡市早良区百道浜二丁目2番22号 AITビル | 情報システムサービス業 |
| 株式会社 KBKプラス | 福岡市博多区博多駅前二丁目6番23号 博多駅前第2ビル | 情報システムサービス業 |
| 株式会社 インクルーシヴシティ | 福岡市早良区百道浜二丁目2番22号 AITビル | データ分析・コンサルティング業 |
| 株式会社 サムライト | 福岡市早良区百道浜二丁目2番22号 AITビル | 経営相談業、情報システムサービス業 |
| 有限会社 シティアスコムベトナム | 12A Floor, Peakview Tower, 36 Hoang Cau St, O Cho Dua Ward, Dong Da Dist, Ha Noi City, Viet Nam | 情報システムサービス業 |
| 株式会社 ケイエルエス信用保証 | 福岡市博多区博多駅前三丁目4番8号 グヴィンチ博多シティ4階 | 信用保証業 |

(2024年9月末時点)

ネットワーク



西日本シティ銀行

海外駐在員事務所 3か所

提携金融機関(海外ビジネス関連)

りそなブルダニア銀行(インドネシア)1996年提携
 中国銀行(中国)2001年提携
 国際協力銀行(日本)2001年提携
 新韓銀行(韓国)2007年提携
 OCB(ベトナム)2008年提携
 BNPパリバ(ベトナム)2008年提携
 バンコック銀行(タイ)2009年提携
 横浜銀行(日本)2016年提携
 DBS銀行(シンガポール)2017年提携

西日本シティ銀行 176店舗
 ATM 1,006台

店舗内/573台 店舗外/433台
 ※コンビニATM除く

西日本シティTT証券 11拠点

福岡県/9拠点
 宮崎県/1拠点 熊本県/1拠点

長崎銀行 24店舗
 ATM 44台

店舗内/28台 店舗外/16台
 ※コンビニATM除く

(2024年9月末現在)

株式のご案内

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月開催
- 配当金のお支払いについて 【期末配当金】3月31日の最終の株主名簿に記録された株主様に対してお支払いします。
 【中間配当金】取締役会の決議によって中間配当を行う場合は、9月30日の最終の株主名簿に記録された株主様に対してお支払いします。
 配当金のお受取りには、預金口座への振込をご利用いただけますと、速くて便利です。当社グループの西日本シティ銀行・長崎銀行を是非ご利用ください。
- 基準日 定時株主総会については3月31日とします。その他必要があるときは、あらかじめ公告します。
- 公告方法 電子公告による公告とし、当社ホームページ(<https://www.nnfh.co.jp>)に掲載します。
 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、西日本新聞と日本経済新聞に掲載します。
- 株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社
 (1)事務取扱場所 福岡市中央区天神二丁目14番2号 日本証券代行株式会社 福岡支店 電話 092-741-0284
 (2)お問い合わせ先 〒168-8620 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 日本証券代行株式会社 代理人部/電話 0120-707-843(フリーダイヤル) 受付時間 9:00~17:00(土日休日を除く)
- ご注意 証券会社の口座をご利用の株主様は、日本証券代行株式会社ではお手続きができませんので、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。
 証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記お問い合わせ先までご連絡ください。
 なお、お手続き方法やよくあるご質問は、上記「よくあるご質問(FAQ)」サイトでご確認いただけます。

お知らせ

当社の株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関である日本証券代行株式会社は、三井住友信託銀行株式会社と2025年1月1日をもって合併いたします。これに伴い、同日以降、当社の株主名簿管理人および特別口座の管理機関は次のとおり変更となります。なお、2025年1月1日から5日までは、三井住友信託銀行の休業日につき、実際のお取扱いは2025年1月6日(月)からとなります。

- 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
 (1)事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 (2)お問い合わせ先 〒168-8620 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部/電話 0120-707-843(フリーダイヤル) 受付時間 9:00~17:00(土日休日を除く)
- インターネット ホームページURL <https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>
 (よくあるご質問(FAQ))https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal
- ご注意 証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。
 証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記お問い合わせ先までご連絡ください。
 なお、お手続き方法やよくあるご質問は、上記「よくあるご質問(FAQ)」サイトでご確認いただけます。

※本誌に関する計数につきましては、原則として単位未満を切り捨てて表示しています。※本誌に掲載している商品概要については、2024年11月15日時点の内容です。
 ※本誌に掲載している融資商品については、審査の結果、ご希望に添えない場合がございます。

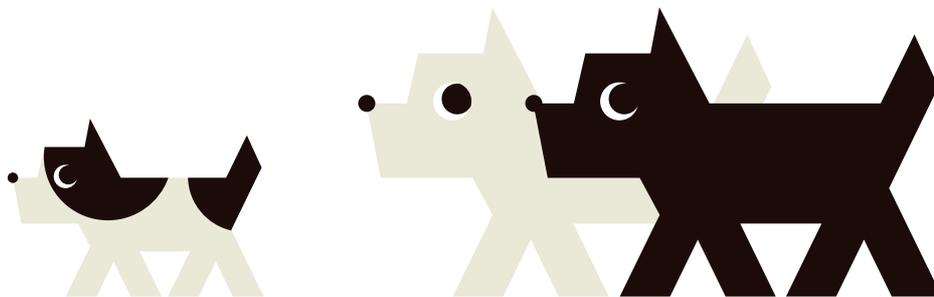
2024年12月発行 株式会社西日本フィナンシャルホールディングス 経営企画部 総務広報グループ
 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1丁目3番6号 TEL 092-476-5050(代表) ホームページ <https://www.nnfh.co.jp>



西日本FH

西日本フィナンシャルホールディングス

<https://www.nnfh.co.jp/>



©GROOVISIONS



本誌は、「木になる紙」及び植物油インキを使用しています。「木になる紙」は、地元九州・福岡の森林整備に資する間伐材を原料としています。